

家庭学習と定期テストに向けて

定期テスト3週間前となりました。皆さんは毎日の家庭学習を大切にできているでしょうか。家庭学習は、単に宿題を終わらせたり、テストの点数を上げたりするためのものではありません。自分で計画し、学び、振り返る力を身につけるための大切な時間です。七条中学校が大切にしている「七条のプロセス」の中でも、家庭学習は「情報収集・基礎作り」「理解・整理」「振り返り・改善調整」を支える重要な活動です。[\[R8学校だより4月2号\]](#), [\[R8学校だより5月1号\]](#)

人は学習した内容を、そのままにしておくと多くを忘れてしまいます。しかし、学習後24時間以内に短時間でも復習することで、記憶は大きく定着します。だからこそ、テスト前にまとめて勉強するのではなく、その日の学びをその日のうちに振り返ることが大切です。家庭学習で大切なのは「量」よりも「質」と「継続」です。毎日少しずつでも続けることが、大きな力になります。[\[R8学校だより5月1号\]](#), [\[R8学校だより5月10号\]](#)

また、学習を続けるためには生活リズムを整えることも欠かせません。十分な睡眠、規則正しい生活、集中できる環境づくりが学習の土台になります。学力は一日で伸びるものではありません。毎日の積み重ねが、自分の力を確実に育てていきます。[\[R8学校だより5月2号\]](#), [\[R8学校だより5月10号\]](#)

定期テストに向けては、「逆算して考えること」が重要です。まず、自分が目指す目標を決めましょう。そして、その目標を達成するために何をいつまでに行うのかを計画します。目標があるから努力の方向が定まり、計画があるから継続することができます。[\[R8学校だより5月11号\]](#), [\[R8学校だより6月4号\]](#)

テスト勉強の進め方

- ① 見通す（目標設定）
 - テスト範囲と日程を確認する
 - 各教科の目標を決める
- ② 分ける（内容整理）
 - 学習内容を単元ごとに整理する
 - 「できる・不安・できない」に分ける
- ③ 計画する
 - テスト日から逆算して学習計画を立てる
 - 毎日取り組む内容を決める
- ④ 実行する
 - 30～45分程度の集中学習を行う
 - 「覚える」だけでなく「問題を解く」
- ⑤ 振り返る
 - 間違えた問題を記録する
 - 原因を考える
- ⑥ 改善する
 - 間違えた問題を繰り返し解く
 - 苦手分野を重点的に学習する
- ⑦ 仕上げる
 - 総復習を行う
 - 本番を意識した問題演習に取り組む



これは「七条のプロセス」の考え方そのものです。目標を立て、計画し、実行し、振り返る。このサイクルを繰り返すことで学力は伸びていきます。[\[R8学校だより4月2号\]](#), [\[R8学校だより5月11号\]](#), [\[R8学校だより6月4号\]](#)

さらに、テスト勉強では「予想問題を作る学習」も効果的です。問題を作るためには、「どこが重要か」「どのように問われるか」を考えなければなりません。これは単に覚える学習よりも深い理解につながります。[\[R8学校だより6月3号\]](#)

定期テストは結果だけを競うものではありません。そこに至るまでの過程こそが皆さんを成長させます。毎日の家庭学習を大切に、目標を持ち、計画的に取り組みましょう。今日の10分の復習、今日の1ページの問題演習、その小さな努力が未来の自分をつくります。焦らず、あきらめず、一歩ずつ積み重ねていきましょう。

生徒会役員選挙を終えて

本日、立会演説会ならびに生徒会役員選挙が行われました。立候補した12名の皆さんは、「七条中学校をより良い学校にしたい」という熱い思いをもち、それぞれの公約や考えを全校生徒の前でしっかりと語ってくれました。大勢の前で自分の思いを伝えることは、決して簡単なことではありません。緊張や不安もあったことでしょう。それでも勇気をもって立候補し、自分の言葉で思いを伝えてくれた12名の皆さんに心から拍手を送りたいと思います。どの演説にも学校をより良くしたいという気持ちが込められており、とても素晴らしい内容でした。

また、演説を聞いた皆さんは、一人ひとりが責任をもって投票することができたでしょうか。投票は、自分たちの代表を選ぶ大切な権利であり責任です。立候補者の思いや公約をしっかりと受け止めた上で、一票を投じることができていれば嬉しく思います。

そして、選挙は結果が出て終わりではありません。これからの生徒会活動を支えるのは、役員だけでなく全校生徒一人ひとりです。選ばれた生徒会役員を中心に、みんなで知恵を出し合い、協力しながら、より良い七条中学校を築いていってほしいと思います。七条中学校の未来が、さらに明るく、活気あふれるものになることを期待しています。

先輩からのメッセージ3

●私から中学生の皆さんに伝えたいことは「今の中学校生活を思いっきり楽しんでください」の一言に尽きると思います。私がこれまでの学生生活で一番充実していたと思うのが中学校です。楽しむというのはただ単に友達との楽しい時間を過ごしてほしいという訳ではなく、多くの事に挑戦して失敗や成功、楽しい思い出や苦い思い出をつくってほしいです。私自身、たくさんの失敗をしてきましたが、今となっては笑い話となるような小さい出来事です。だからもし、行事のまとめ役でも何でもやってみようかなと思えるものがあれば、恐れずにやってみてください。そして、「やり切った」と胸を張れるくらい全力で取り組んでください。その一つ一つが最高の思い出になります。毎日の生活が当たり前じゃないと気付くのは難しいけれど、日々を大切にしてほしいなと思います。

●私が今までの学生生活の中で一番楽しかったのは中学校時代です。何故なのか理由を考えると、本気で（行事等に）取り組んだからだと思います。体育祭や合唱祭、部活動など色々な活動がありました。その度に朝早くに学校に来てみんなで自主練習したり、放課後に残って話し合いをしたりして本気で取り組みました。だからこそ負けた時は悔しかったし、結果がでたときはうれしかったです。歳を重ねるにつれて、何かに本気で取り組む機会や時間は減ってしまいます。だからこそ今ある機会を大切に学生生活を送ってほしいと思います。また、一緒に学生生活を送ったクラスメイトや友達は、大人になった今でも会うほど大切な存在です。一緒に楽しいことも悔しいことも乗り越えたからこそ、より絆が深まったと思います。大人になっても仲良くしてくれる友人はとても心強いです。学生の間にそんな存在が一人でもつくれるよう応援しています。

校長より 大学生の皆さんのメッセージから伝わってくるのは、「今の中学校生活を大切にしてほしい」ということです。勉強、部活動、学校行事、そして仲間との時間など、今取り組んでいる一つ一つの経験が、皆さんの将来を支える力になります。楽しかったことも、苦しかったことも、挑戦したことも、すべてが皆さんの成長につながります。中学校生活は一度しかありません。日々を大切にしながら、仲間とともに様々なことに挑戦し、自分自身の可能性を広げていってほしいと思います。